

# みちこだより

2003年 7月 No. 13  
日本共産党笠岡市議団発行  
〒714-0081 笠岡市笠岡5945-12  
Tel63-6001 Fax62-5753  
E-mail: mhint@kcv.ne.jp

(日本共産党・笠岡市議会議員 ひのつ倫子)

自宅住所〒714-0055笠岡市生江浜965 Tel&Fax66-1738 携帯090-2862-4775



お届けしま  
議会報告

## 地方自治を守るため、平和を願った6月議会

6月6日有事三法が成立して以来、政府与党は国会の会期延長してまで関連法案を成立させようとしています。有事三法は、アメリカの起こす無法な戦争に日本が参戦し、武力を行使して自治体や国民を強制的に動員するということに問題があります。こうした法が、日本を「戦争をする国にする」ためのものなら、愛国心を強要する教育基本法の改悪は、「戦争するための人づくり」と言えます。

平和憲法の考え方を広め、国民市民の命と安全を守り、教育福祉の充実こそ今求められています。私は平和と住民本位の地方自治確立を目指して、6月17日質問に立ちました。

## 学校建築など公共施設の耐震診断・補強計画について

私は昨年9月議会で、市内小中学校の耐震性調査についてたずねたが、調査の実施率は小学校6.25%、中学校0%だった。残りは15年度から三年計画で実施すると答弁されたのに今年予算化されていないのは許しがたく重大だ。

県は今年4月30日、南海、東南海地震同時発生の場合の被害想定を発表した。最大震度は5強、液状化危険度は最大値の15PLであり、予想される被害は国の想定を大きく上回る。早急に耐震性調査と補強工事を実施すべきと思うがどうか

とたずねた。これに対し、関係部長は「現在公共施設の耐震診断・補強計画の実施予定はない。今後財政状況を勘案しながら、対応していきたい」、又教育長は「緊急で重要な課題。今年度予算化されなかったのは残念だ。調査の研究をしながら、来年に備えていきたい。」と答弁。私は今後とも、市民の命と安全を守るという観点から、早急に耐震診断と補強計画が実施されるよう、頑張ります。

## 乳幼児医療費無料化を 就学前までに

内容の違いはあるが、どの自治体も取り組んでいる。調査によると2001年までの4年間で就学前までを対象とする自治体数の伸びが最も顕著。県下でも52.6%の自治体が就学前以上を対象としている。

当市が6歳未満に改善して3年になる。少子化対策重視の観点からも対象年齢を「就学前」に引き上げてはどうかと質問。

これに対し市長は、「各自治体で取り組みは異なる。県下では子供の数が少ない町村の施策が進んでいる。10市のうち、6歳未満は当市を含め4市のみ。決して悪い方ではないので、現行のままでもいい。実施するなら就学前ではなく、1歳とか2歳とかの方が公平性があると思う。」と答弁。私は乳幼児医療費の無料化の年齢引き上げについて、改善されるよう、今後とも頑張っていくつもりです。

## プールの設置計画とプールの衛生管理について

体育に水泳が取り入れられる季節。水泳は心肺能力を高め、全身の筋肉を使うという体力作りによいスポーツ。

岡山、倉敷、津山、井原の各市は小中ともプール設置率は100%。市内未設置校は小学校4校、中学校6校。教育内容の差別があってはならない。今後の設置計画を尋ねた。

又、快適な水泳環境づくりは子供たちの健上必要なこと。オーバーフローさせながら塩素濃度を一定に保ち、汚れの少ない、きれいな水を提供することが大切だと専門家は指摘している。一部子供たちから、プールがぬるぬるして汚いとの声も上がっている。衛生管理についてたずねた。

これに対し、教育長は、「設置については場所確保や予算の問題もあり、小中共用で対応



していきたい。水の浄化については、循環ろ過装置や、塩素剤で対応している。塩素使用による発がん性物質トリハロメタンの発生も昨年の数値は基準を大きく下回っているので問題はない。オーバーフローの指示は受けていないが、授業毎の塩素濃度計測、常に補水するなど今後も水泳環境を快適にするため、努力したい。」と答弁。

私は答弁が言葉だけではなく、実効性、継続性のあるものとなるよう、今後も皆さんと共に注意を払っていききたいと思ひます。

## インストラクターのいるトレーニングルーム設置を

市民の方から、「鴨方には子供からお年寄りまで、市民の健康づくりの為に、年齢と体力にあった科学的な指導をしてくれる、インストラクターのいるトレーニングルームがある。笠岡にもほしいな」と言われていたので行ってみた。

健康的で和やかな雰囲気の中、肥満解消、筋力アップ、リハビリなど、それぞれ違った目的別のメニューで汗を流していた。

笠岡にも公的で、安く、気軽に利用できる、インストラクターのいるトレーニングルームを設置してはどうかとたずねた。

これに対し市長は、「アグリスポーツ公園内の体育館に設置したい。インストラクターの配置については今後検討する」と答弁。



私は市民の健康づくりのために、科学的に指導のできるインストラクター配置に向けて、今後とも頑張っていきたいと思ひます。

## 総務文教委員会

5/29 笠岡市低所得者資金給付要綱一部改正が協議されました。昨年度末に失効となった同和対策事業に関わるもので、私は、「他の市町村のように、段階的解消をすすめ、広く市民を対象にした一般施策への移行を早期に」と求めました。

しかし執行部にその考えはなく、葬儀資金の廃止はあったものの、①結婚差別克服資金、②奨学資金③入学支度金など一部改正もしくは据え置きで対応するというもので、段階的解消とは程遠いものとなっています。

**6/20** 神島なびっくランド事業の計画変更（産廃処理場の増設）について再度協議しました。3月での市の対応は不承認。このたび一転して承認。

「相手に誠意が見られた」だけでは納得ゆ

## ＝あしあと＝

**5/1** 第35回笠岡地区メーデー集会に参加。市内の働く仲間と共に、暮らしを守る運動をすすめようと訴えて行進しました。

**5/3** 高島での「さかなまつり」に参加。海賊汁をいただき、多くの参加者の皆さんと共にまつりを楽しみました。

**5/4** サッカーの応援。強くなった山陽高校サッカー部。この日、興譲館高校で行われた備前地区大会、玉島高校に4-0で勝ち、翌日の決勝戦では笠工に勝って優勝。



## 【ナイス シュート!!】

**5/12** 一部学校で、自衛隊への生徒情報提供がなされたことが問題となっていました。笠岡市でそのようなことのないよう教育委員会に実態調査を兼ねて申し入れました。

サラ金、ヤミ金問題に関わる相談が多い中、「つくしの会」の皆さんと共に、市に対し、相談窓口を設けるなど、市民生活を守る対策をと、申し入れをしました。

**5/15** 「あり方を考える会」の皆さんと共に保育所の公設民営化反対署名を市に提出。前回と合わせ、合計13,494名になりました。

かぬの声が多い中、私は、承認するにしても、市民に納得のいくよう説明をするため、時間をかけるべきと主張しましたが、執行部はその必要性を認めませんでした。

(以上総務文教委員会報告)



「ヤッター  
つなまえたよ  
見て見て」

「ネーこれ  
持ってみる？」

**5/17** 金浦小学校運動会 元気のよい子供たちや、熱心に応援する地域の人たちに励まされました。

**5/18** 市町村合併を考える懇談会に出席 地方自治を破壊し、住民サービスの低下につながる事が明らかにされました。

**5/21-23** 上越市などでの行政視察。公立保育園の24時間一時預かりサービスなど参考になりました。

**5/25** 島の大運動会（六島）に参加。狭さを感じさせない工夫の中で、思い出に残る楽しい運動会となりました。おめでとう！

**6/1** ひったか・おしぐらんご。海外からこられた選手のお世話をさせて頂き、第6レースに初参加。おしぐらんごの醍醐味を味わいました。

## ＝おせわになりました＝

- ① グレーチングの収まり改善（生江浜・西の浜・住吉）
- ② 道路の補修（干拓多目的広場入り口）
- ③ 雨水ますのふた取替え（生江浜）
- ④ 道路のり面修繕（吉浜新川地区）とても立派な仕上がり、地元の皆さんご苦労様でした。
- ⑤ 金浦湾に流出したじゃかごの石除去と、みおの浚渫



「作業完了まで」もう真近

- ⑥ どんぐり球場の管理整備について、専門家の意見をもとに維持管理の向上を要望

### ご存知ですか

マスコミ等で明らかになった、マルナカ2階に設置されようとしている玉野競輪場外車券場。私は子供達の健全育成のため、設置反対で、皆さんと共にがんばります。

### 島に行ってきました

高島・白石島 5月3日、飛島 5月16日

北木・真鍋島 5月19日 六島 5月25日

島の人達や、卒業生に会えることが励みになります。

**6/14** 岡山県母親大会に参加。平和分科会の記録をつとめました。

**6/22** 笠岡市の保育所・園の充実発展を求める集会に参加。



【オービス、ガンバリマシタ、9/1シカットヨ】

### お気軽にどうぞ

— 始めました「相談の日」 —  
養育、介護など暮らしにかかわる問題を、知恵を出し合い、話し合う中で、少しでも解決に向かえばと始めました。気軽に来て頂ければと思います。

時 毎週月曜日10時～12時まで  
但し、会議中を除く。

所 西の浜市議団事務所

TEL 63-6001・FAX 63-4164

### 夫の一言

妻が議会に出させていただいて、4年目に入りました。まだまだ未熟です。皆さんのさらなるご指導よろしくお願い致します。

— 山陽高校教諭 ひのつ周明（旧姓林） —